

## 信者(1)

| 信者の名称、象徴 |                              | 信者の身分(命の成長と円熟に到達する) |                                                  |
|----------|------------------------------|---------------------|--------------------------------------------------|
| 名称       | 1: 弟子、信者、聖徒、クリスチャン           | 身分                  | 2: 永遠の命—神聖な性質を伴う神の命、三一の神が聖書の構造であること、ご自身を隠す神、隠れた神 |
| 象徴       | 3: 命の小麦、良い種、地の塩、世の光、人を捕る漁師   |                     | 4: 神の相続人                                         |
|          | 5: 生ける石と羊                    |                     | 6: 神の長子としてのキリストの兄弟たち                             |
|          | 7: あわれみを受ける尊い栄光の器、麦粒、ぶどうの木の子 |                     | 8: マタイによる福音書における、すべてを含むキリストを認識し経験する              |
|          | 9: 柱と発光体                     |                     | 10: キリストの死に同形化され、格別な復活に到達する                      |
|          | 11: 星たち、男の子、初穂と収穫物、碧玉と他の宝石   |                     | 12: 花婿、花嫁の円熟、戦士となって神の敵を打ち破ること                    |

\* 2: 神の子供たち—神聖な性質にあずかる者

\* 8: 信者は、…すべてを含むキリストを認識し経験できる身分を有する

## メッセージ 2

**永遠の命は**—神聖な性質を伴う神の命である；

三一の神が聖書の構造であること、ご自身を隠す神、隠れた神

聖書：ヨハネ 4:24. II ペテロ 1:1, 4-11. I ヨハネ 1:5. 4:8, 16. ルカ 18:1-18

| 永遠の命は—神聖な性質を伴う神の命である；<br>三一の神が聖書の構造であること、ご自身を隠す神、隠れた神 |                     |     |             |
|-------------------------------------------------------|---------------------|-----|-------------|
| I                                                     | 神聖な命<br>神の第一で基本的な属性 | A-D | 唯一の         |
|                                                       |                     | E-F | 永遠の         |
| II                                                    | 永遠の命は、神聖な性質を伴う神の命です | A   | 永遠の命、神の命    |
|                                                       |                     | B   | 神聖な性質を伴う神の命 |
| III                                                   | 三一の神は新約の構造です：       | A-D | 福音書の中の三一の神  |
|                                                       |                     | E   | 使徒行伝の中の三一の神 |
|                                                       |                     | F-K | 書簡の中の三一の神   |
|                                                       |                     | L   | 啓示録の中の三一の神  |
| IV                                                    | ご自身を隠す神、隠れた神です      | A   | ご自身を隠す神     |
|                                                       |                     | B   | 信者はやもめ      |

| 日 | 段落、流れ | 主題            | 要点                                    |
|---|-------|---------------|---------------------------------------|
| 1 | 永遠の命  | 神の第一で基本的な属性   | 神聖な命は唯一の命です<br>神聖な命は永遠のものです           |
| 2 |       | 永遠の命は神の命      | この時代、来たるべき時代に永遠の命を得る<br>永遠において永遠の命を得る |
| 3 |       | 神聖な性質を伴う神の命   | わたしたちは神の性質にあずかる<br>神聖な命と神聖な性質の発展      |
| 4 | 三一の神  | 三一の神は新約の構造    | 福音書と使徒行伝において<br>書簡と啓示録において            |
| 5 | 隠れた神  | 神はご自身を隠す神     | エステル記において<br>わたしたちの経験において             |
| 6 |       | やもめの祈りとやもめの信仰 | やもめの祈り                                |
|   |       |               | やもめの信仰                                |

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| <p style="text-align: center;"><b>結びの言葉</b><br/> <b>神聖な命の中で成長し、円熟に到達する</b></p> |
| <p style="text-align: center;"><b>永遠の命を得る</b></p>                              |
| <p style="text-align: center;"><b>神聖な性質にあずかる</b></p>                           |
| <p style="text-align: center;"><b>結びつける信仰によって生きる</b></p>                       |

## アウトライン

### メッセージ 2

**永遠の命は**——神聖な性質を伴う神の命である；

三一の神が聖書の構造であること、ご自身を隠す神、隠れた神

聖書：ヨハネ 4:24. II ペテロ 1:1, 4-11. I ヨハネ 1:5. 4:8, 16. ルカ 18:1-18

## I. 神聖な命、神の第一で基本的な属性

I. **神聖な命**は、神の第一で基本的な属性であると考えられます：

### A-D: 唯一の

A. 神の命は**唯一の命**です。

B. **エペソ第4章18節**は、神の命について語っている**唯一の節**です。「**彼らは、理解することによって暗くなり、彼らの中にある無知のゆえに、その心のかたくなさのゆえに、神の命から遠ざけられ**」。

C. 全宇宙において、**神の命だけが命として勘定されます**——I ヨハネ 5:12。

「**御子を持つ者は命を持っています。神の御子を持たない者は命を持っていません。**」

D. 神の目には、神の命だけが命です。**ですから、新約で神の命が述べられる時には、それは唯一の命として扱われています**——ヨハネ 1:4. 10:10. 11:25. 14:6。

ヨハネ 1:4 **彼の中に命があった。この命は人の光であった。**

10:10 **わたしが来たのは、羊が命を得、しかも豊かに得るためである。**

11:25 **イエスは彼女に言われた、「わたしは復活であり、命である。わたしの心へと信じる者は、たとえ死んでも生きる。**

14:6 **イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、実際であり、命である。わたしを通してでなければ、だれも父に来ることはない。**

### E-F: 永遠の

E. 神の命は、**非受造で、初めも終わりもなく、それ自身によって存在し、また永遠に、決して変わることなく存在します。**

F. 永遠という観点から見れば、**神の命だけが命です。**

## II. 永遠の命は、神聖な性質を伴う神の命です

II. 永遠の命は、神聖な性質を伴う神の命です：

**\*この時代、来たるべき時代、永遠において永遠の命を得る**

A. **永遠の命、神の命：**

1. **この時代において**永遠の命を**得る**：

a. 永遠の命は神の命です——I ヨハネ 1:1-2。

b. 永遠の命は主イエスの中にあります——5:11-12. ヨハネ 1:4。

c. 永遠の命は神によって無代価で与えられます——ローマ 6:23. I ヨハネ 5:11。

d. 永遠の命は信じる時に得られます——ヨハネ 3:16, 36. 5:24。

e. 永遠の命は現在の時代において知られます——I ヨハネ 5:13。

f. 永遠の命を持ち、決して滅びません——ヨハネ 10:28-29。

2. **来たるべき時代において**永遠の命を**得る**：

- a. 「わたしのため、また福音のために、……捨てた者で、今の時に、……百倍を……受け、そして来たるべき時代に、永遠の命を受けない者はない」——マルコ 10:29-30。
  - b. 「死に至るまで忠信であれ。そうすれば、わたしはあなたに命の冠を与える」——啓 2:10。
  - c. 「勝利を得る者には、神のパラダイスにある命の木から食べさせよう」——7 節。
3. 永遠において永遠の命を享受する：
- a. 「わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」——ヨハネ 4:14。
  - b. 「渇く者には、命の水の泉から値なしに飲ませよう」——啓 21:6。
  - c. 「彼らは命の木への権利を持ち」——22:14。

### \*神聖な性質にあずかる、神聖な命と神聖な性質の発展

#### B. 神聖な性質を伴う神の命：

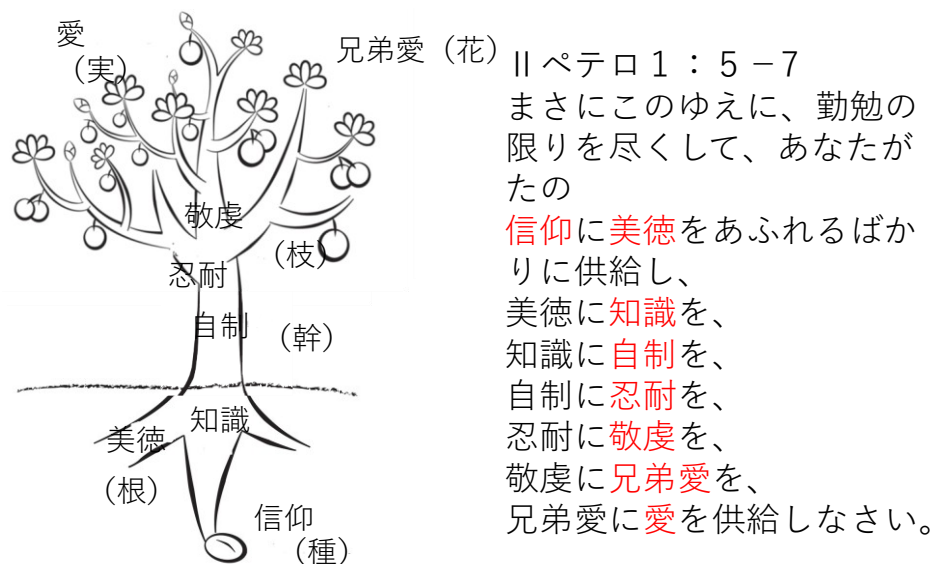
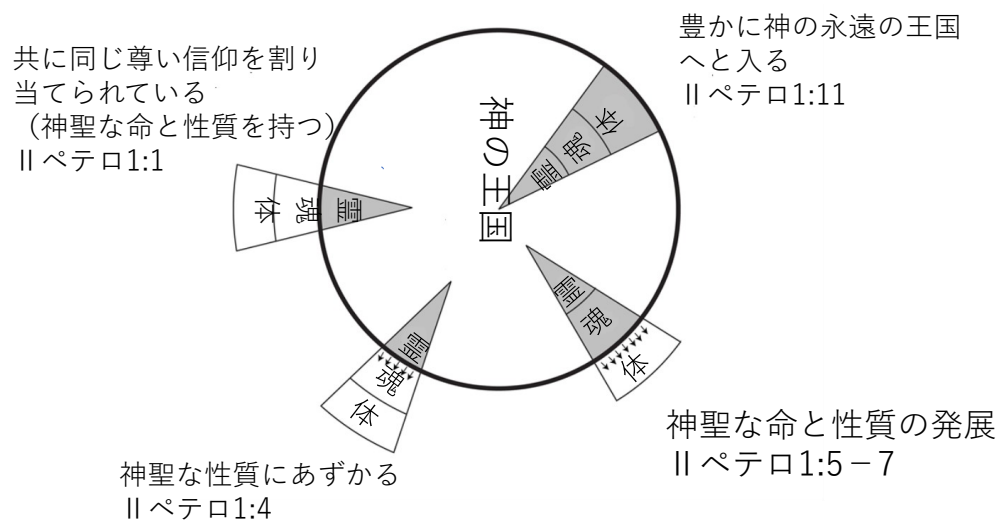
1. 同じ尊い信仰を受けた者として、わたしたち、キリストにある信者は、神聖な性質にあずかる者となるべきです——Ⅱペテロ 1:4：
  - a. 「神聖な性質」は、神が何であるか、すなわち、神の存在の豊富、要素、構成を指しています——ヨハネ 4:24。Ⅰヨハネ 1:5。4:8, 16。
  - b. 神聖な命と神聖な性質は、分離することができません。神聖な性質は神聖な命の実質であり、神聖な命の中にあります——1:1-2。5:11-13。

5 の 3 フットノート 「神は光」、「神は愛」(4:8, 16)、「神は霊」(ヨハネ 4:24) のような表現は、比喩的にではなく、叙述的に用いられています。それらは神の性質を言い表し、描写します。神はその性質において、霊、愛、光です。霊は神のパースンの性質であり、愛は神の本質の性質であり、光は神の表現の性質です。愛と光はいずれも、命としての神と関係があり、この命は霊に属します(ローマ 8:2)。神は霊であり、霊は命です。この命の中に、愛と光があります。神聖な愛がわたしたちに現れると、それは恵みとなり、神聖な光がわたしたちの上を照らすと、それは真理となります。

ヨハネ 4:24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならない。  
 Ⅰヨハ 1:5 さて、わたしたちが彼から聞いて、あなたがたに伝える知らせはこれです。すなわち、神は光であつて、神の中には少しの暗やみもありません。  
 Ⅰヨハ 4:8 愛さない者は神をまだ知っていません。なぜなら、神は愛だからです。  
 Ⅰヨハ 4:16 そしてわたしたちは、神がわたしたちの中で持っておられる愛を知っており、また信じています。神は愛です。愛の中に住んでいる者は神の中に住んでおり、神も彼の中に住んでおられます。

2. わたしたちは、わたしたちの中へとまかれた神聖な種の中に含まれている、神聖な命と神聖な性質の発展を経験する必要があります。それは、わたしたちが永遠の王国へと豊かに入るためです——Ⅱペテロ 1:1, 4-11。
3. 神の子供たちとして、わたしたちは神・人であり、神から生まれ、神の命と性質を所有し、神の種族に属しています——ヨハネ 1:12-13。
4. わたしたちの再生の時、別の性質がわたしたちの中へと分け与えられました。これは神の性質、神聖な性質です——Ⅱペテロ 1:4。
5. 神聖な性質にあずかる者は、神聖な性質を享受し、神聖な性質に分を持つ人です——4 節。
6. もしわたしたちが神を享受し、神の存在の豊富にあずかるなら、わたしたちは神聖な性質で構成され、神格においてではなく命と性質において神と同じになり、わたしたちであることと行なうことすべてにおいて神を表現します——3 節。

Ⅱペテ 1:1 イエス・キリストの奴隷また使徒であるシモン・ペテロから、わたしたちの神また救い主、イエス・キリストの義の中で、わたしたちと共に同じ尊い信仰を割り当てられている人たちへ、  
 Ⅱペテ 1:4 彼はその栄光と美德を通して、尊く、際立って偉大な約束を、わたしたちにすでに与えてくださっています。それは、これらの約束を通して、あなたがたが情欲によるこの世の腐敗から逃れて、神聖な性質にあずかる者となるためです。  
 Ⅱペテ 1:5 まさにこのゆえに、勤勉の限りを尽くして、あなたがたの信仰に美德をあふれるばかりに供給し、美德に知識を、  
 Ⅱペテ 1:6 知識に自制を、自制に忍耐を、忍耐に敬虔を、  
 Ⅱペテ 1:7 敬虔に兄弟愛を、兄弟愛に愛を供給しなさい。  
 Ⅱペテ 1:8 なぜなら、これらの事柄はあなたがたの中に存在し、またあふれていて、あなたがたを怠惰で実を結ばない者に構成するのではなく、わたしたちの主イエス・キリストを知る全き認識へと至らせるからです。  
 Ⅱペテ 1:9 これらの事柄を備えていない者は、盲目であり、近視眼であって、自分の過去の罪が清められたことを、忘れてしまっています。  
 Ⅱペテ 1:10 こういうわけで、兄弟たちよ、さらに勤勉になって、あなたがたの召しと選びを堅固なものとしなさい。これらの事柄を行なうなら、あなたがたは決してつまづくことはありません。  
 Ⅱペテ 1:11 このようにして、あなたがたは豊かに、あふれるばかりに供給されて、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の王国へと入るのです。



### 三一の神は新約の構造です：

#### III. 三一の神は新約の構造です：

##### A-D: 福音書の中の三一神

- A. 「わたしが神の霊によって悪鬼どもを追い出しているのであれば、神の王国はあなたがたに臨んでいるのである」——マタイ 12:28。
- B. 「すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして」——28:19。
- C. 「慰め主、すなわち、父がわたしの名の中で遣わされる聖霊は、あなたがたにすべての事を教え、またわたしがあなたがたに言ったすべての事を思い起こさせてくださる」——ヨハネ 14:26。
- D. 「わたしが父からあなたがたに遣わす慰め主、すなわち、父から出て来る実際の霊が来る時、彼はわたしについて証しする」——15:26。

##### E:使徒行伝の中の三一の神

- E. 「彼は神の右に引き上げられ、御父から約束された聖霊を受けて」——使徒 2:33 前半。

##### F-K:書簡の中の三一の神

- F. 「イエスを死人の中から復活させた方の霊が、あなたがたの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、あなたがたの中に住んでいる彼の霊を通して、あなたがたの死ぬべき体にも、命を与えてくださいます」——ローマ 8:11。
- G. 「あなたがたは子たちであるのですから、神はわたしたちの心の中へ、『アバ、父よ！』と叫ぶ御子の霊を遣わされたのです」——ガラテヤ 4:6。
- H. 「どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように」——エペソ 3:16-17 前半。
- I. 「一つ霊……一つ主……神また父は一つ」——4:4-6。
- J. 「まして、キリストが永遠の霊を通して、傷のないご自身を神にささげられたその血は、なおさらわたしたちの良心をきよめて、死んだわざから離れさせ、生ける神に仕えるようにさせないでしょうか？」——ヘブル 9:14。
- K. 「すなわち、父なる神の予知にしたがい、その霊の聖別の中で、イエス・キリストの血に対する従順と、彼の血の注ぎへと選ばれた人たちへ」——1 ペテロ 1:2 前半。

##### L: 啓示録の中の三一の神

- L. 「恵みと平安があなたがたにあるように。今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように」——啓 1:4 後半-5 前半。

#### ご自身を隠す神、隠れた神

#### IV. 神はご自身を隠す神、隠れた神です：

##### エステル記における、またわたしたちの経験における、ご自身を隠す神、隠れた神

- A. 「まことに、イスラエルの神、救い主よ、あなたはご自身を隠す神です」——イザヤ 45:15：
  - 1. わたしたちの神は、遍在し、全能であり、赦しに満ちていますが、彼はまた隠れている神です。それはエステル記が示しているようにです——エステル 4:14。

2. 神は宇宙を創造しました。その後、神は、わたしたちが神をどこに見いだすのかわからないほどまでに、宇宙の中にご自身を隠しました——ヨブ 23:3。
3. 神はイスラエルの子たちの間で数えきれないほどの事を行ない、また彼らの個人的な生活の中で数えきれないほどの事を行ないましたが、ご自身を隠しました。彼は絶え間なく働いていましたが、いつも隠れていました——イザヤ 45:15。
4. わたしたちが認識する必要があることは、わたしたちが仕えている全能の神が、今もなおご自身を隠しているということです。特に、彼がわたしたちを助けている時はそうです——ヨハネ 14:26。ローマ 8:28。
5. ご自身を隠す神は、わたしたちの内側で静かに、しかし力強く活動しています——ピリピ 2:13。

#### やもめ——信者たちを表徴している

B. ルカ第 18 章 1 節から 8 節のたとえの意義は深遠です。わたしたちは、隠れた神として啓示されている神を認識する必要があります：

#### やもめの祈り

1. 3 節のやもめは、信者たちを表徴しています。ある意味で、キリストにある信者たちは、今の時代ではやもめです。なぜなら、信者たちの夫であるキリストが表面上、彼らと共におられないからです——Ⅱ コリント 11:2。  
*その町にあるやもめがいて、いつも彼の所に来ては、『わたしを訴える者に復讐してください』と言っていた。*
2. このたとえのやもめは、不義な裁判官の所に来て、彼女を訴える者に対する復讐を彼に求め続けました。わたしたちはこの復讐を求めて根気よく祈るべきであり、失望するべきではありません——ルカ 18:1, 3：
  - a. わたしたちの夫が表面上、不在で、わたしたちが地上にやもめとして残されているとき、一時的に、わたしたちの神は不義な裁判官であるかのようです——6 節。  
*主は言われた、「この不義な裁判官の言っていることを聞きなさい。」*
  - b. 神は不義であるかのようですが、わたしたちは依然として彼に訴え、根気よく祈り、彼を何度も煩わさなければなりません。それは神が、「日夜ご自身に叫び求める」選ばれた者の復讐を速やかになすためです——7-8 節前半。  
*まして神は、日夜ご自身に叫び求める選ばれた者の復讐を決してしないで、彼らをいつまでもほうったままにしておくことがあろうか？  
わたしはあなたがたに言う。彼は速やかに彼らの復讐をなしてください。しかし、人の子が来る時、地上に信仰を見いだすであろうか？」。*

#### やもめの信仰

3. 「人の子が来る時、地上に信仰を見いだすであろうか？」——8 節後半：
  - a. 「信仰」と訳されたギリシャ語は、文字どおりには、「その信仰」を意味します。これは、やもめの信仰のような、わたしたちの根気のある祈りのための、根気のある信仰を示します。

#### 結びつける信仰、勝利者たちに対する神聖な要求

- b. わたしたちがそれを通して救われた信仰は、初期の段階の信仰です。わたしたちをキリストとの命の結合の中へともたらした信仰は、結び付ける信仰、すなわち、わたしたちが三一の神と絶えず接触することを通してわたしたちの中へと入って来る信仰です。それは、わたしたちが神の御子によって生きるためです——ローマ 1:17。ガラテヤ 2:20。ヨハネ 14:19。
- c. 結び付ける信仰は、勝利者に対する神聖な要求です。それは、キリストが勝利のうちに再来される時、勝利者がキリストにまみえるためです——ルカ 18:8 後半：
  - (1) 結び付ける信仰は、わたしたちの中で行動する三一の神であり、わたし

たちを彼の計り知れない豊富に結び付けます——エペソ 3:8。

- (2) 結び付ける信仰は、自分自身に信頼しない信者たちの信仰です。むしろ、彼らの信頼は神にあります——Ⅱ コリント 1:9。
- (3) 主イエスは再来する時、結び付ける信仰によって生きている多くの勝利者たちを見いだします。彼はご自身の統治の千年間において、彼らをご自身の王国のための宝と考えます——ルカ 18:8 後半、啓 20:4, 6。